

第九条の会ヒロシマ結成 33 周年記念集会 & 総会 2025

被爆・敗戦・戦後 80 年

— 憲法 9 条はヒロシマの誓いそのもの —

昨年は日本被団協がノーベル平和賞を受賞し、今年 2025 年は、被爆・敗戦から 80 年を迎えます。米国原爆投下によるヒロシマ・ナガサキの犠牲と苦難を繰り返さないよう、あらゆる核の廃絶を願う活動に胸を打たれます。ウクライナ戦争の泥沼化、ガザでのジェノサイド、ロシアもイスラエルも核使用をちらつかせ、厳しい状況に終わりが見えない。その上、日本政府は核兵器禁止条約に否定的であり、核保有国にならない戦争の準備を加速させています。

「非核・非軍事・非暴力」は、日本国憲法の理念でありヒロシマの誓いそのものです。自公政権を少数与党に追い込んだ平和を願う人々の力で核の拡大抑止・大軍拡をストップさせましょう。第九条の会ヒロシマの 33 周年記念集会・総会 2025 にどうぞご参加ください。

3 月 20 日 (木・春分の日) 14 時～

広島平和記念資料館地下会議室 1

参加費：500 円 (障がい者、学生以下無料)



森瀧春子さんのプロフィール

被爆者として原水爆禁止運動の先頭に立った父、森瀧市郎さんの背中を見ながら反核運動に力を注ぐ。1998 年、核実験を強行したインドとパキスタンから若者を広島に招き、2001 年には市民団体「核兵器廃絶をめざすヒロシマの会」を結成。がんと闘いながら活動を続けている。

核兵器廃絶をめざすヒロシマの会・共同代表、核兵器廃絶日本 N G O 連絡会・共同世話人、NO DU (劣化ウラン弾禁止) ヒロシマ・プロジェクト・事務局長、ウラン兵器禁止国際連合 (ICBUW)・運営委員、世界核被害者フォーラム・事務局長、広島平和文化センター評議員、2018 年、谷本清平和賞受賞

1500本のキャンドルでヒロシマから訴える！全ての核犠牲者の魂と共に

NUCLEAR & HUMANITY CAN'T GO EXIST!

核と人類は共存できない！

14:00～ 結成 33 周年記念集会

◆ 講演「核のない未来を！
世界核被害者フォーラムに向けて」

森瀧春子さん (核兵器廃絶をめざすヒロシマの会共同代表)

◆ 報告「知り、つながり、とめる 大軍拡・戦争準備」

新田秀樹さん (ピースリンク広島・呉・岩国世話人)

16:00～ 総会行事

主催: 第九条の会ヒロシマ <http://9-hiroshima.org/>
連絡先: 〒734-0015 広島市南区宇品御幸1-9-26-413
TEL: 070-5052-6580 E-mail: fujii@jca.apc.org (藤井)

